

# BBLUES ONE

BBlues Oneは、クラシックなBluesBreaker(®\*)回路をベースに、トーンシェイピングのための新たな追加コントロールと、ノイズフィルター、ボリューム増加、ゲインコントロールの強化、ソフトスイッチング、トゥルーバイパスなど、いくつかの技術的なアップグレードが組み込まれています。ジョン・メイヤーのコンティニューアム時代のほぼクリーンなトーンからインスピレーションを得て設計されたこのアンプは、どんなアンプでもあの深みのある鈴の音のようなトーンを実現することを目指すと同時に、ほとんどのバックラインと非常に相性の良い幅広いサウンドを提供します。



## VOLUME

BluesBreakerサーキット (そして前バージョンのBBlues One) は、ボリューム不足が顕著なのが特徴でした。この新バージョンでは、オリジナルのボリューム・コントロールを、ノブが12時の位置でユニティ・ボリュームを提供するシステムに置き換えました。そこからさらにノブの50%の範囲でシングルをブーストし、アンプをプッシュすることができます。

## PRESENCE

クリップした信号のハイエンド周波数をブーストする専用のブレゼンス・コントロールが追加されました。これは特に新しいDEEPスイッチとSMOOTHスイッチを使用する際に便利です。Presenceを0に設定すると、このペダルは純正のBluesBreakerとして動作します。0%から始めて、好みに応じて調整することをお勧めします。

## STONE

BluesBreakerのネイティブ・トーン・コントロールは、中域と高域の一般的なフィルターとして機能します。これにより、必要に応じてトーンを減衰させたり、ブライต์にしたりすることができます。中音域が必要な場合はこのコントロールを上げますが、高音域が強すぎるかもしれません。煩わしい高音域をカットするには、SMOOTHを有効にします。

## GAIN

オリジナルのBluesBreakerゲイン・コントロールは、最後の1/4回転までほぼクリーンで、突然飽和し始めるという、やや「怠慢」なレスポンスで知られていました。この新バージョンでは、ポットのカーブを見直し、ゲイン・ノブの動作をその範囲全体で強化しました。最大ゲインは変わりませんが、若干早めにブレイクアップするようになりました。さらに、内部トリムポットを追加し、ダイオードが受ける電圧をコントロールすることで、ダイオードの飽和度を調整できるようになりました。この調整はペダル全体のサチュレーションに影響し、GAINノブの動作にも影響します。

## ペダル内部



### DIODES CALIBRATION

ペダル内部には、ダイオードに送られる電圧を調整するトリムポットがあり、サチュレーション・レベルとGAINノブの動作に影響を与えます。

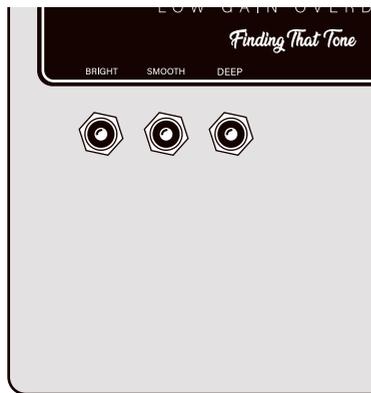
**Stock:** 11時-12時。NOS BBlues Oneダイオードのセットアップ。

**Clean:** 反時計回りに回す。サチュレーションが少ないので、ペダルはよりクリーンです。

**Dirt:** 時計回りに回す。ペダルのゲインが上がります。

ペダルを開ける際はご注意ください。内部調整は電源を抜いた状態で行ってください。トリムポットに強い力を加えないでください。

# BBLUES ONE



## BRIGHT

これは、EARLY/LATERと呼ばれる以前のバージョンと同じスイッチです。シンプルにするため、現在はBRIGHTと名付けました。

### - EARLY (down)

90年代初期のBluesBreaker mk1ユニットに搭載。よりアグレッシブで甘く、ややブライトでゲインの低いトーンを生み出します。

### - LATER (up)

ほとんどのBluesBreaker MK1に搭載されています。このセッティングは、90年代半ばにMarshallが回路コンポーネントの特定の値を変更し、ペダルにパンチとゲインを与え、よりブライトでアグレッシブなトーンを作り出したことから生まれました。

## SMOOTH

信号のクリッピング・システムを変更し、ピークを和らげることでより丸みを帯びた音にする新しいスイッチを搭載しました。サウンド的には、高音域がソフトになり、中音域がより強調され、ベルベットのようなトーンになります。ダウン・ポジションではスイッチはオフ (BluesBreaker純正)、アップ・ポジションではオン (SMOOTH) です。

## DEEP

この新しいスイッチは、集積回路の1つのフィードバックを変更し、低域を増強して奥行き感を提供します。ダウン・ポジションではスイッチはオフ (BluesBreaker純正)、アップ・ポジションではオン (DEEP) になります。

## 仕様

- ・電源：9~18VDC電源 (センターマイナス)
- ・電流消費：27 mA
- ・トゥルーバイパス

*Finding That Tone*

正規輸入代理店

Quanta Intl.

サポートはこちら

<https://quanta-intl.jp/support/>



# WARRANTY POLICY

---

この度はFinding That Tone製品をお買い上げいただきまして  
まことにありがとうございました。

本品は厳密な製品検査に合格したものです。

御使用中に故障した場合は下記保証規定に従い修理・調整致します。

---

- 1 - 本保証書の有効期限はお買い上げ日より1年間です。
  - 2 - 本保証書は日本国内のみ有効です。
  - 3 - 保証期間内でも次の場合の修理は有償となります。
    - a. 消耗品（電池、真空管、パーツ等）の劣化による交換。
    - b. 保証期間が満了しているパーツが原因による故障。
    - c. お取扱い方法が不適当なために生じた故障。
    - d. お買い上げ後の運搬、落下や加重等による損傷、故障。
    - e. 天災（火災、浸水、地震、落雷等）による故障・破損。
    - f. 発電機の使用による故障。
    - g. 故障・破損の原因が本製品以外の機器にある。
    - h. メンテナンス不足による故障。
    - i. 指定外の者による改造、調整、部品交換などがされている。
    - j. 指定外の者による修理、調整、部品交換などにより生じた故障。
    - k. 保証書の字句が書き換えられている。
    - l. 保証期間内においても、保証書のご提示が無い。
    - m. 取扱説明書における禁止/注意事項を行ったために起きた破損
  - 4 - 修理中の代替品や商品の貸出し等は、いかなる場合におきましても一切行っておりません。
  - 5 - 保証書に購買日付、購買店舗等の記入が無い場合は無効となります。記入できない時はお買い上げ年月日・店名が証明できる領収書等と一緒に保管して下さい。
  - 6 - 保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管して下さい。
- 

*Finding That Tone*